

Webコンテンツ配信プラットフォーム

Autonomy Interwoven OpenDeploy

IT業務の負荷を低減し、迅速で確実なWebサイトの更新を実現

OpenDeployは、HTMLや画像などの静的コンテンツはもちろん、CGI、PHP、JAVAなどのプログラムソースまでを、様々な配信元から本番Webの実行環境へ、自動かつ確実に配信することを可能にする基盤製品です。これは単なるITコストの削減にとどまらず、Web上のサービスや情報提供レベルの向上のための必須プラットフォームです。

コンテンツ配信における課題

現在、あらゆる企業や団体において、Webで公開する情報やサービスは増加の一途を辿り、ビジネスにおけるWebの重要性は日増しに高まっています。この流れは今後も加速すると予想され、情報鮮度の保持、キャンペーン投入、有事の際の情報発信など、Webサイトがビジネスの変化に追従するための柔軟なプラットフォームが求められています。こうした中、Webサイト更新におけるボトルネックは無視できない課題であり、Webコンテンツを効率良く、しかも確実に配信できる配信管理のIT化(自動化)は欠かすことのできないテーマです。

現状の課題とソリューション導入効果

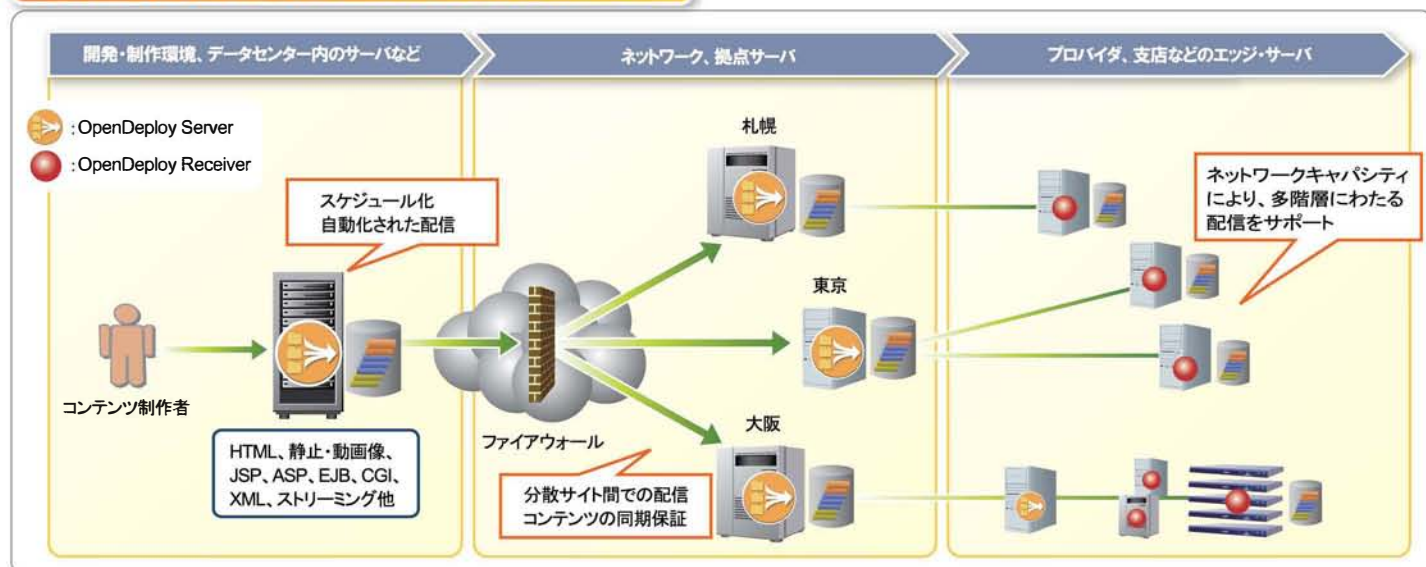
現状の課題

- ① 深夜の配信作業立ち会いなど、手動で作業を行うためIT担当者に負荷とプレッシャーが集中する
- ② ヒューマンエラーが発生する
- ③ 本番サイトの不整合によりリンクエラーなどが発生する
- ④ Webサイトの更新頻度が低い
- ⑤ 脆弱なセキュリティ

ソリューション導入効果

- ① スケジューリング、ワークフロー連携による配信タスクの自動起動・実行により、IT業務負荷の大幅削減を実現
- ② システム化による安全・確実な本番配信とミス の撲滅
- ③ トランザクショナル配信による本番サーバーの同期・エラー時ロールバックで本番サイトの整合性を確保
- ④ 配信ボトルネックの解消によるWebサイト更新頻度の向上、情報提供の迅速化
- ⑤ 漏洩の排除と通信経路の暗号化によるセキュリティ強化

OpenDeploy が提供するコンテンツ配信ソリューション



コンポジット・アプリケーション・プロビジョニング(CAP)ソリューション

OpenDeployとControlHubを組み合わせることにより、複数の Web アプリケーションにおける変更やリリースの管理(ワークフロー)、改編業務の一元管理(バージョン管理)等の機能を提供し、ITオペレーションの課題を解決します。

1 コンプライアンスの確立

Web資産へのアクセスログを記録。ITプロセスの文書化、ITILなどのフレームワーク、そしてBasel IIのリスク管理に準拠したITオペレーションを実現します。

2 ワークフロー

ITオペレーションプロセスを履歴管理。変更管理手順をシステムに落とし込むなど、さまざまなワークフローを設定できます。

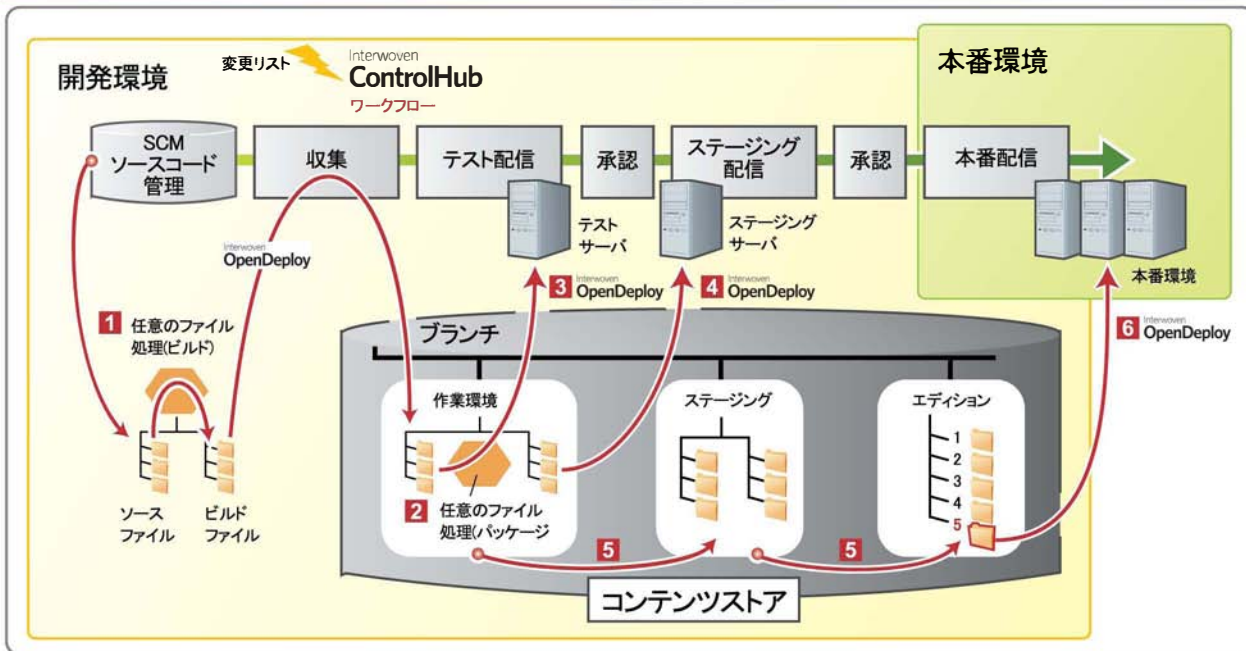
3 プロビジョニング

常に先を見据えたプロジェクト運営が可能。変更リクエストの発生から対応、本番環境への反映まで、スムーズなプロセスを実行することが可能です。

CAPソリューションの提供機能

- コード(java, jsp, asp, etc)とコンテンツ(HTML, gif, etc)を自動的に収集
- ClearCase, Visual SourceSafe, PVCSの収集アダプター
- ワークフローによる変更管理業務の手順をシステム化
- ワークフロープロセスの履歴を管理
- 更新ファイルセットおよび全体のバージョン管理
- 特定バージョンへの容易なロールバック機能
- 分散サーバーに対する同期配信の実現
- WebSphere, WebLogic等の配信アダプター
- 詳細なアクティビティのレポートと監査証跡
- 管理コンテンツに対するアクセス制限
- 各コンテンツに対するメタデータ付与(再利用性向上)

コンポジット・アプリケーション・プロビジョニング(CAP)環境



プロビジョニングの下記のような処理を自動化します

- 0 変更リクエスト(ワークフロー起動)
- 1 ソースコードの自動収集とビルド処理(.class, jar)
- 2 環境依存ファイルと共にパッケージ処理(.ear, .war)
- 3 テストサーバーへコンテンツを配信
- 4 開発担当者の動作確認後、ステージングサーバーへ配信
- 5 ITオペレーションの確認後、エディションを保存
- 6 本番環境へコンテンツを配信

Interwoven, TeamSite, OpenDeploy, MetaTagger, DataDeploy, DeskSite, iManage, FileSite, MediaBin, TeamPortal, TeamXML, TeamXpress, VisualAnnotate, WorkKnowledge, WorkDocs, WorkPortal, WorkRoute, WorkTeam, それぞれのキャッチフレーズ、ロゴ、およびサービスマークは、Autonomy Interwovenの商標として管轄機関に登録されています。他のすべての商標は、それぞれの所有者によって保護されています。Copyright Autonomy Interwoven. All rights reserved.



オートノミー株式会社 オートノミー・インターウーブン
〒105-0004
東京都港区新橋 2-2-9 KDX 新橋ビル 3F
TEL 03-5251-8551 (代表)
FAX 03-5251-8588
<http://www.interwoven.co>